

別 冊

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成29年12月1日)

- 1 鳥取県中部地震に係る災害復旧工事の完成目標の変更について
【技術企画課】……1ページ
- 2 山陰近畿自動車道整備推進決起大会の開催について
【道路企画課】……2ページ
- 3 「高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する10県知事会議」の要望結果について
【道路企画課】……3ページ
- 4 Pokémon GO Safari Zone in 鳥取砂丘の開催結果について
【道路企画課】……4ページ

県 土 整 備 部



鳥取県中部地震に係る災害復旧工事の完成目標の変更について

平成29年12月1日

技術企画課

昨年10月21日（金）午後2時7分に発生した鳥取県中部を震源とする地震に係る災害復旧工事について、完成目標を変更する必要が生じたので報告します。

【完成目標】

< 当初目標 >

< 変更 >

県工事：60箇所 12月末完了を目指す（年内）⇒ 58箇所 12月末完了（年内）

2箇所 3月末完了を目指す（年度内）

市町工事：72箇所 3月末完了を目指す（年度内）⇒ 72箇所 3月末完了を目指す（年度内）

※延期する2箇所については、いずれも住民生活に支障はありません。

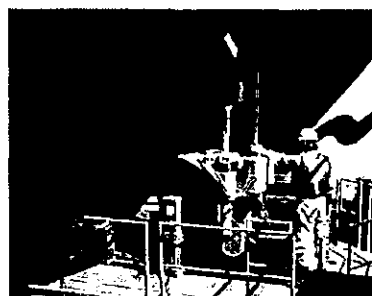
< 県工事変更2箇所の工期延期理由 >

○28年災第6号 北条川放水路河川災害復旧工事（北栄町弓原）

- ・土質が想定と異なり、湧水対応等のため工法変更が必要となった（大型土のう締切→鋼矢板施工）。
- ・橋梁下の条件で行う鋼矢板施工のための特殊な資材（加工）と施工機械の調達が必要となった。
- ・施工可能部分については完了済である（隣接するブロックマット工）。



土質が想定と異なる粗砂であり大型土のう締切を鋼矢板施工に変更



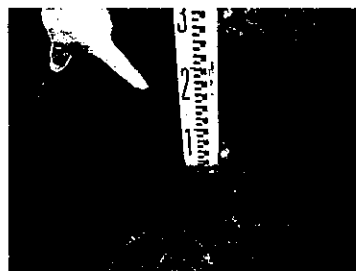
橋梁下での鋼矢板施工状況

○28年災第7号 原川河川災害復旧工事（湯梨浜町園）

- ・農業用水利用に係る地元調整と台風による増水のため着工時期を延期した。
- ・着工後、土質が想定と異なることが判明し、湧水対応等のため工法変更が必要となった。（大型土のう締切→鋼矢板施工）
- ・施工可能部分については12月末（年内）の完了を予定している。（他箇所のコンクリートブロック積工）



土質が想定と異なる砂であり大型土のう締切を鋼矢板施工に変更



山陰近畿自動車道整備推進決起大会の開催について

平成 29 年 12 月 1 日
道 路 企 画 課

11月30日に東京の参議院議員会館にて、鳥取県、京都府及び兵庫県の関係者約230名（うち鳥取県約40名）が一堂に会し、「山陰近畿自動車道」の整備促進に向けて、必要性を訴えるとともに、平成30年度予算の確実な確保等を要望しましたので報告します。

1 大会の概要

日 時：平成29年11月30日（木） 午後3時15分～午後4時

場 所：参議院議員会館 講堂

主 催：山陰近畿自動車道整備推進議員連盟

（三府県国会議員有志で構成、会長：石破議員）

山陰近畿自動車道整備推進協議会

（三府県知事で構成、会長：京都府知事）



目 的：整備推進に向けて、必要性を訴えるとともに、平成30年度予算の確保を要望

出席者：国会議員連盟：石破議員（会長）、赤澤議員、青木議員、外 全13名

三府県知事：平井鳥取県知事、山田京都府知事、井戸兵庫県知事

国土交通省：石川道路局長、川崎中国地整局長、池田近畿地整局長

三府県議会議員の会：山口鳥取県議会議員（会長）、外 全7名

関 係 市 町：榎本岩美町長、網田鳥取市都市整備部長、外 全10名

関係市町議会：鳥取市議会、岩美町議会、外 沿線市町議会

そ の 他：三府県の観光、商工関係者等 総勢約230人（うち鳥取県約40人）

2 主な発言要旨

竹下 自民党総務会長	山陰道の下関から鳥取、山陰近畿自動車道の鳥取、兵庫、京都の全部が繋がらないと意味がない。1日も早く繋がるよう、足並みをそろえて懸命に努力する。
石破 衆議院議員	どうすれば早くできるか、いろんな手法を使って、完成が1日も早くなるように努めていく。
赤澤 衆議院議員	平時は経済活性化の起爆剤であり、有事には命の道となり、道路は繋がっていないと意味がない。皆さんと力を合わせて取り組んでいきたい。
青木 参議院議員	国交省が地元からのプレッシャーから開放されるためには、道路を繋げなければならない。1日も早く繋がるよう頑張っていく。
石川 道路局長	日本海国土軸であり、浜坂道路、岩美道路、野田川大宮道路と着実に整備が進んでいるが、全体では3分の1しか開通していない。一層の整備促進に向け、国、県、市町がスクラムを組んで工夫しながら進めていきたい。
嶋田 鳥取商工会議所 流通部会長	流通はいかに早く、いかに安く運ぶか、この差が商売である。鳥取市の地域活性化のため、空港、港湾とのアクセスとなる自動車道の整備が必要であり、このままでは鳥取は負けてしまうので1日も早く繋げてほしい。
平井 鳥取県知事	日本海側は新潟から宮津まで繋がっているが、それ以西はズタズタ。岩美道路Ⅱ期区間、浜坂道路Ⅱ期、鳥取福部間を是非繋げてもらいたい。山陰近畿自動車道が軌道に乗ってきたと言われるように、皆様の大きな力をいただきたい。
山田 京都府知事	高速道路は命の道である。京都縦貫のおかげで観光客も入ってくるようになった。日本で一番整備が遅れており、関係者で未来をつくる道路の早期完成を目指す。
井戸 兵庫県知事	県内49kmのうち浜坂道路の開通で23kmが開通し、香住から浜坂までつながった。居組と浜坂を1日も早く繋げる必要があり、是非平成30年の着工をお願いする。

「高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する 10 県知事会議」の要望結果について

平成 29 年 12 月 1 日
道 路 企 画 課

地方創生を支え、地域経済の再生と人口減少の克服へ向けて前進するためには、「高速道路ネットワークの形成によるミッシングリンクの早期解消」が必要不可欠であり、10 県知事会議により、以下のとおり要望活動を行いました。

1 要望活動日程〔平成 29 年 11 月 30 日(木)〕

国土交通省への要望活動 : 高橋 克法 大臣政務官

2 要望者

高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する 10 県知事会議
(山形・福井・和歌山・鳥取・島根・山口・徳島・愛媛・高知・宮崎)

※知事本人の出席は鳥取県のみ

3 要望内容

- 高速道路ネットワークは経済波及効果の大きな基幹インフラであるとともに、大規模災害時における代替道路を確保し、「命の道」として欠くことの出来ない社会資本であることから、国の責任において高速道路ネットワークの早期形成を着実に進めること。
- ストック効果を最大限に発揮し、地方創生に向けた具体的な取組みによる地域経済の再生を実現するためには、ミッシングリンクの解消は必要不可欠であり、未事業化区間の計画段階評価などの速やかな実施と早期事業化を図ること。
- ミッシングリンクの解消が計画的かつ着実に進められるよう、平成 29 年度補正予算を早期に成立させるとともに、平成 30 年度道路関係予算の総額の確保を図ること。
- 「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」に規定する国の負担割合等の特例は、地方創生や国土強靱化に資する道路整備の推進や地域の財政状況等を考慮し平成 30 年度以降も継続すること。

4 要望活動の結果

- 高橋大臣政務官からは、「ミッシングリンク解消の必要性は、強く感じている。財源の捻出が課題であるので、財務省へも地元の熱意を伝えてもらいたい。」との考えが示された。



5 今後の予定

- 今後も引き続き、関係県や地元及び経済団体とも連携しながら、高速道路ネットワークの早期形成を国に対し強く要望していく。

Pokémon GO Safari Zone in 鳥取砂丘の開催結果について

平成29年12月1日
元気づくり総本部広報課
観光交流局観光戦略課
県土整備部道路企画課

日本最大級の砂丘である鳥取砂丘の雄大な自然を多くのみなさまに体感してもらうため、位置情報ゲームアプリ『ポケモン GO』のイベントを開催しました。

1 実施概要

【期 間】 平成29年11月24日（金）から26日（日）まで

【実施主体】 主 催：鳥取県

協 力：株式会社ポケモン・Niantic, Inc.

運営協力：鳥取大砂丘観光協会、イオンモール鳥取北、ソフトバンク株式会社、株式会社NTT ドコモ、NTT 西日本、NTT ブロードバンドプラットフォーム株式会社（NTTBP）、KDDI 株式会社

【会 場】 鳥取砂丘（鳥取市浜坂・福部町湯山）

※25日（土）午前9時以降、鳥取砂丘を中心とした県東部地域に範囲を拡大

2 参加者数

鳥取砂丘での参加者数 約89,000人

（県東部地域（鳥取砂丘以外）での参加者を除く。）

〔内訳〕 11/24（金） 約21,000人

11/25（土） 約37,000人

11/26（日） 約31,000人

※車両のほとんど（9割以上）が県外車 ※海外からの参加者も多数

3 経済効果

約18億円

・観光消費額（推計）約13億円（砂丘の来訪者のみを対象として算出）

※算出に当たっては、県観光客入込動態調査における平均消費額に鳥取砂丘での参加者数を乗じて算出したもの。

・PR効果（広告換算額）約5億円 ※広告換算額は11月28日時点のもの

4 所要経費

約23,000千円

5 成果・反響

・多くの参加者に、ゲームをきっかけとして鳥取砂丘の雄大さを体感してもらうことができた。また来たいという声が多く聞かれるなど、リピーターの確保につながった。

・宿泊施設については、期間中、県内全域でほぼ満室の状態となった。

・拡大した地域の観光地でも来客数が増えるなど、広域観光につなげることができた。

・全国放送のテレビ番組やYahoo! JAPANのトップページをはじめ多くのウェブニュース等でも取り上げられたほか、ソーシャルメディアでも話題が拡散し、鳥取砂丘を全国発信することができた。（全国放送のテレビ番組〔11/24～27〕18件、ウェブニュース等〔11/24～27〕456件、ツイッター〔11/24～27〕158,925件）

6 イベントによる影響

<エリア拡大前（11月24日～25日 午前9時ごろ）>

- 25日午前1時頃から砂丘への車両流入が急増し、午前2時台に周辺駐車場が満車状態になり、砂丘周辺道路をはじめ市内で渋滞が発生した。
 - ・ 砂丘駐車場を起点に一時、丸山交差点近くまで渋滞が発生した。
 - ・ 梨狩り街道に路上駐車が発生したほか、車両が多く流入して渋滞が発生し、シャトルバスの運行に支障がでた。（早朝短時間にシャトルバスの待機列が一時、鳥取駅南で約1,000人、イオンモール鳥取北で約500人になった。）
 - ・ 東側はオアシス広場を起点に海士交差点まで渋滞した。
 - ・ 25日未明には、周辺駐車場及びイオン駐車場が満車となり、代替に案内した県庁駐車場も満車となった。
 - ・ イオンモール鳥取北や県庁などから砂丘まで徒歩で向かう参加者が増加した。
- 周辺商業施設に向かう利用者が渋滞に巻き込まれた。
- 浜坂地区、覚寺地区での路上駐車や店舗駐車場への迷惑駐車が発生した。
- 渋滞の深刻化を回避するため、午前9時頃から特別なポケモンに出会えるエリアを「鳥取砂丘を中心とした鳥取県東部」に拡大するとともに、マナーの徹底を呼びかけ、安全にプレーできるおすすめスポット5か所を提示した。（因幡万葉歴史館、八東総合フルーツセンター、とっとり出会いの森、コカ・コーラウエストスポーツパーク、流し雛の館）

<エリア拡大後（11月25日 9時～26日）>

- エリア拡大により午後1時過ぎに渋滞が解消した。
- 市内で路上駐車、低速走行、急停車などの迷惑行為が発生した。
⇒警察・道路パトロールによる注意喚起、移動指示を実施した。
- 店舗に駐車して砂丘に向かう参加者が増加した。
⇒その都度職員を配置して監視した。
- 市街地で歩きスマホする者が多く見られた。

7 判明した問題点

1日最大約1万人を見込み、滞在時間の長さなど余裕をみてゴールデンウィーク並（1日約2万人）の対策をとってきたが、以下のような問題点が判明した。

<駐車場・シャトルバスの確保>

- 想定以上の参加者（約89,000人）のため、駐車場（砂丘周辺2300台、イオンモール鳥取北3200台）の台数が不足した。

<交通誘導體制>

- 砂丘に向かう公共交通機関がない未明の時間帯に参加者が短時間に集中したため、交通誘導が間に合わなかった。
- 交通誘導體制（人員）が不足していた。（特に夜間）
[想定以上の参加者への対応]
 - ・ シャトルバス増車（当初14台→最大21台に増車）
 - ・ 交通誘導の強化（誘導開始時間の早期化、県職員の動員増による整備等を実施）
 - ・ 駐車場の追加確保とエリア拡大による車両の分散化

8 イベントの内容

鳥取砂丘を中心に位置情報ゲームアプリ『ポケモン GO』において、日本ではなかなか出会えない「バリヤード」や「アンノーン」などのポケモンが出現する中、県主催で以下のキャンペーン等を実施し、鳥取砂丘の魅力を満喫していただいた。

(1) 鳥取砂丘『ポケモンGO』ARフォトコンテスト概要

アプリのAR（拡張現実）カメラで撮影した鳥取砂丘内の風景とポケモンの写真をSNSに投稿すると、入賞者12名様に2017年全国和牛共進会で肉質1位に輝いた鳥取和牛約400g（出品牛の肉3万円相当）をプレゼントするコンテストを実施し、1,120件の投稿があった。（ツイッター548件、インスタグラム572件）※入賞者は今後決定

(2) 砂丘へウェルカニキャンペーン

期間中、鳥取砂丘へお越しいただいた方の中から、抽選で10名に鳥取県産松葉がに(1万円相当)をプレゼントするキャンペーンを実施した。応募数1,718件。

現地案内所では県内各地のパフレットを配架して砂丘以外の観光地も紹介した。

(3) 「食のみやこ鳥取県」グルメの丘(場所:鳥取砂丘「砂丘センター」見晴らしの丘前砂丘テラス)

鳥取県産食材を使用した地元グルメが味わえる屋台を出店するとともに、鳥取県内の飲食店・グルメ紹介冊子「鳥取食探」や観光パンフレット等を配布した。(10店舗で約8,000食を販売、小冊子「鳥取食探」約2,400部を配布)

(4) 鳥取砂丘や浦富海岸をもっと楽しむ体験・ツアー

鳥取砂丘や浦富海岸などジオパークの自然を楽しんでもらうイベントを実施し、163名の参加があった。

<内容>鳥取砂丘(砂丘のおもしろ写真撮影体験、星空観察会、風紋ワークショップ、砂丘内のジオスポットツアー)等

9 「Pokémon Go Safari Zone in 鳥取砂丘」開催に係る意見交換会

イベント実施後の成果・課題について関係者で協議し、次年度以降、県警・民間・行政が一体となって取り組んでいくことを確認した。

(1) 日時・場所 平成29年11月30日(木)午後2時30分から3時15分まで・県庁第4応接室

(2) 出席者 大砂丘観光協会、鳥取県観光連盟、ANA山陰支店、JR西日本米子支社、鳥取県ハイヤータクシー協会、日本交通(株)、イベント運営関係者、県警察本部、副知事、県関係機関

(3) 主な意見

- ・ゴールデンウィークを上回る大きな経済効果があった。売り上げはここ数年経験していないほど(前年同月対比720%、ゴールデンウィークと比べて150%という店舗もあった。)
- ・鉄道ではやくも号の利用が多いなど、イベントによる広域流動が生まれ、広域観光につながっている。
- ・一方、マナー違反による地域への迷惑が課題として残った。
- ・一番は駐車場の不足が問題。駐車場をどこかに作っていただきたい
- ・今回の経験は大型イベントのノウハウとして残すべきである。



国道9号の渋滞



砂丘入口階段の混雑



砂丘内の混雑



砂丘内の混雑



砂丘駐車場待機列



砂丘前商店街のにぎわい